



視点を変えれば
新鮮に!

穴場ドライブ

普段と同じ場所にドライブに行っても、視点をちょっと変えると新鮮に感じるもの。ここではそんなドライブの一例をご紹介。いつもの人混みを避け、自由気ままなドライブの醍醐味を、今年こそ満喫!

ちょっとマニアックなドライブへGO!



群馬県
Gunma

ビッグサイズの45センチ
信号機を見に行こう

筐体サイズもビッグ



群馬県藤岡市のみかほみらい館前にある交差点に45cm信号機がある。トンネルの出口直後の交差点で渋滞ポイントだから設置された模様。



45cm信号機のレンズは30cmの1.5倍もあるので、筐体のサイズも当然ビッグ。ちなみに消費電力量も凄いらしい。

30cmがミニチュアみたい!



30cm信号機側から45cm信号機の筐体裏側を見るとこんな感じ。あまりの大きさの違いに笑ってしまう。

その大きさには
思わず笑っちゃう!

我々にとつて最も身近な存在だと言える交通信号機。だがレンズのサイズに種類があることは意外と知られていないのではないか?

交通法規ではレンズサイズを45cm以下と規定されている。しかし実際には25cmや30cmサイズがほとんどで、45cmサイズの信号機は高速道路のトンネル入口やジャンクションなど、限られた場所に設置されている。

しかし一般公道にも設置されている45cm信号機があると、いうので、見に行つてみた。

今回目指したのは群馬県藤岡市の国道254号線にある、みかほみらい館前の交差点。この交差点の南側にはトンネルがあり、見通しが悪くなっている。しかも交差点のみかほみらい館前だ。

先は渋滞ポイントということで、事故防止のために45cm信号機を設置したようだ。

さて、実際に45cm信号機を見てみると……本当にデカい! レンズはもちろんのこと、筐体もビッグサイズ。

30cm信号機が設置されているからなおさらその大きさの違いを体感することができた。

なお、45cm信号機はこのほかに福島県郡山市のバイパスにあるので、東北の人は行ってみることをオススメする。